

## つなぎ つなげ つながる

学校長 梅田 比奈子

新しい年度が始まりました。きっと、「新しい学級で、どんな友達ができるかな。」「先生と一緒に、楽しい一年間にしていきたいな。」など、一人ひとりがわくわくした気持ちで、今日を迎えたのではないかと思います。私も、今年は、どんな素敵な一年になるかなと、とても楽しみな気持ちでいっぱいです。

4月4日は、新6年生が新学期の準備にやってきました。卒業式から、最高学年となった子どもたち。でも、6年生になったこの日は、一人ひとりの輝きが今までとは違っていました。自分から率先して仕事に取り組む姿。今度、入学する一年生の事を考えて、丁寧に作業する姿。一人ひとりの姿が、本当にたくましく思えました。今まで、自分たちが受け継いできたものをよりよいものにしていこうという気持ちが、一人ひとりの行動にあらわれていました。

私の知っている方に、庄内で米づくりに長年携わっているAさんがいます。Aさんは、毎年、自分だけでなく、地域の米づくりがより良くなるように考え、努力し続けています。私が、Aさんと話をしている、いつもすごいなあと思うのは、今年のやり方に満足しない姿です。「こういう方法で、苗を育てたら、より強い苗になるのではないか。」「この堆肥を使うと土がより豊かになり、おいしいお米ができることにつながるのではないか。」と、毎年工夫を重ねています。そして、それを自分だけのものにせず、地域の米づくり農家の方に伝え、一緒に考えています。その姿から、日々の教育活動のあり方や子どもたちの日々の成長について考えさせられることがたくさんありました。



子どもたちの日々は、毎日が新しい出会いです。そして、初めてのことばかりです。大人から見ると、「こうすればいいのに。」と分かることも初めての挑戦です。だからこそ、今まで自分が学んできたことをもとに、より良い事を考え、なかまと共により高まって行って欲しいと思います。準備をがんばる6年生の姿には、今まで



自分が見てきた先輩の姿の上に、自分たちらしい新たな挑戦をしていることが見えました。他の学年の子どもたちもきっと、新しいスタートに張り切っていることでしょう。

今年の瀬ヶ崎小学校のひとつのテーマは、「つなぎ つなげ つながる」です。今まで大切にしてきた子どもたち、保護者の皆さん、地域の方々、教職員・・・その他様々な人たちといろいろな場面でつなぎ、つなげ、つながって・・・よりよい教育活動を行っていきたく思います。そして、子どもたち自身が、今までの自分からつながっている今の自分や多くの人とつながってきた自分を感じ、より深く、広く、かかわりを紡いでいけるような一年にしていきたいと思います。

新年度、瀬ヶ崎小学校は、新一年生56名を迎え、出発します。教職員一同、力を合わせて仲良く、元気よくがんばっていきます。今年度も、地域や保護者の皆様のご支援ご協力をよろしくお願いいたします。